



iMac Intel 21.5インチEMC2428のハードドライブの交換

iMac Intel21.5インチEMC2428のハードドライブを交換しましょう。

作成者: Walter Galan



はじめに

ストレージ・スペースを増やすためにハードドライブをアップグレードしましょう。

このガイドはSSD搭載のiMacハードドライブのアップグレードの方法が含まれます。SSDの温度センサーのインストール方法も説明していますので、Macのファンは正確なスピードで作動するでしょう。

iMacを起動する前にコンピューターのプラグを抜き、電力供給コンデンサを放電するために10秒間電源ボタンを押したままにします。

細心の注意を払ってください電力供給装置の後ろにあるコンデンサのリード線やむき出しのはんだ接合に触れないでください。



ツール:

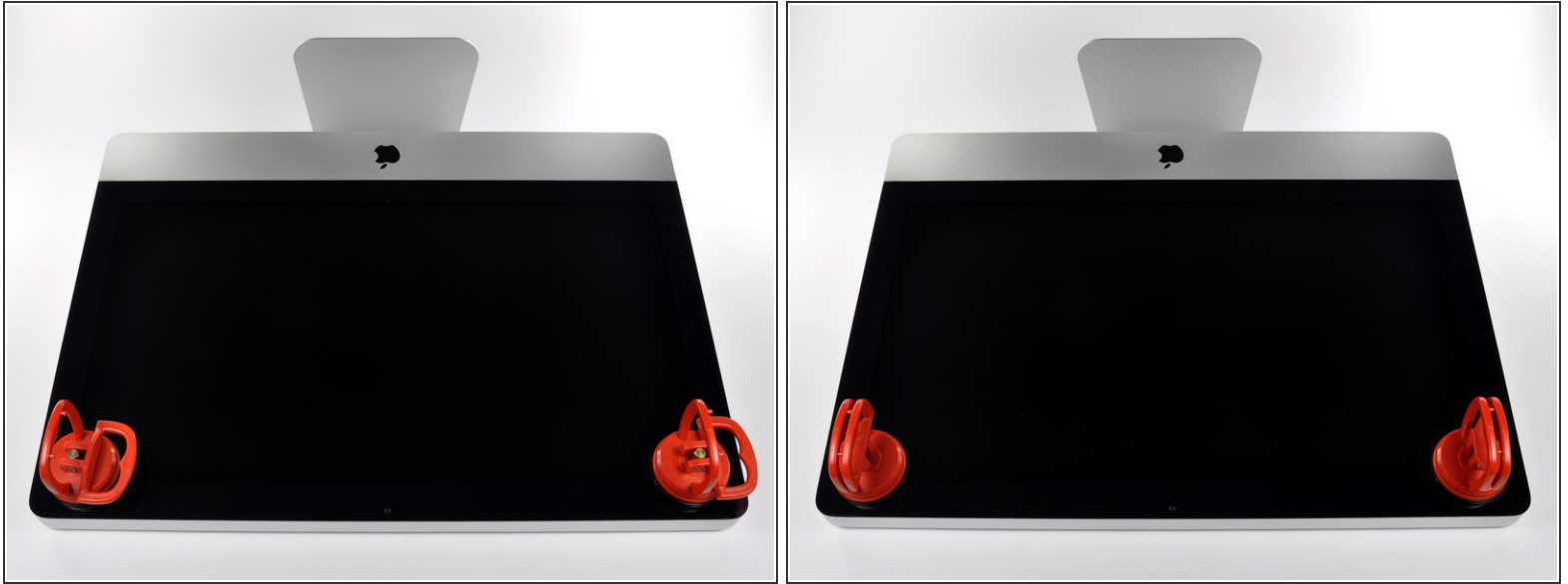
- #1 プラスネジ用ドライバー (1)
- 高荷重用吸盤カップ(2個セット) (1)
- スパッジャー (1)
- T10 トルクスドライバー (1)
- T8トルクスネジ用ドライバー (1)



部品:

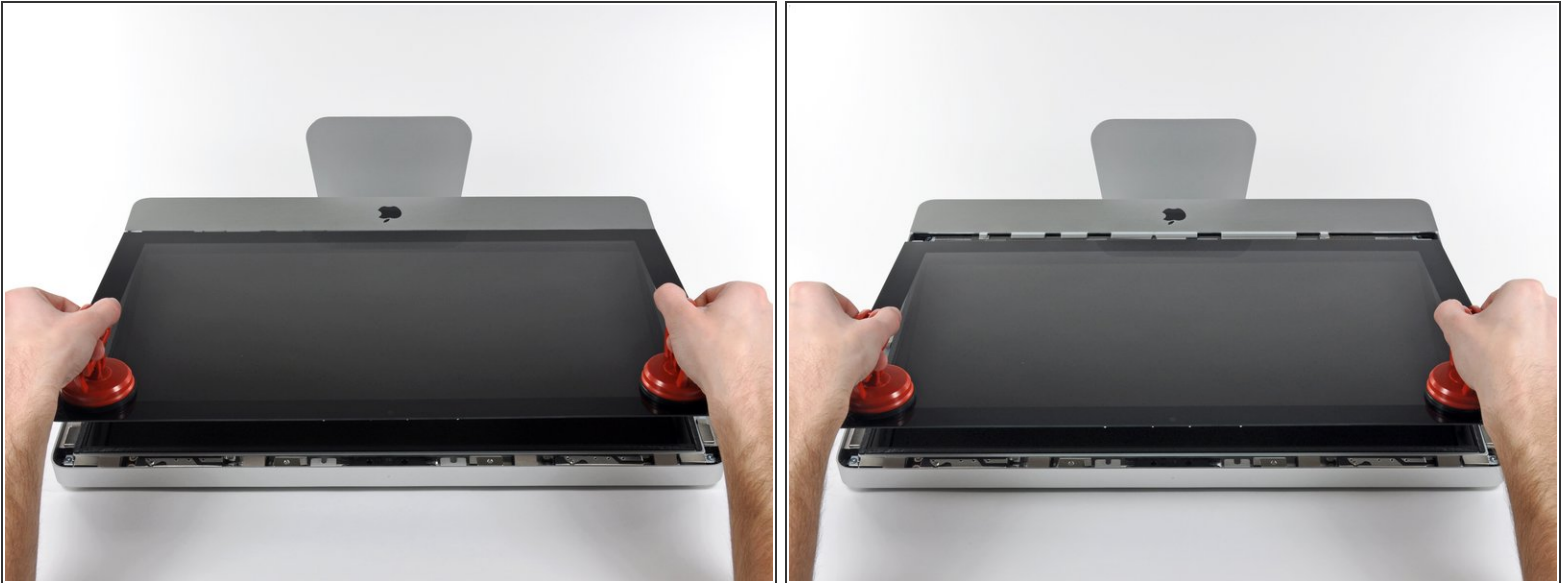
- iMac Intel 21.5" and 27" Mid 2011 SSD Upgrade Bundle (1)
- iMac Intel 21.5インチ (EMC No. 2428) 上部ハードドライブブラケット (1)
- iMac Intel 21.5インチ and 27インチ (Mid 2011) SSD 温度センサー (1)

手順 1 — ガラスパネル



- ① 作業を始める前に、iMacの電源を切り、画像のように本体を倒して、柔らかい表面上に載せてください。
- ガラスパネルの上部コーナーの2箇所に吸盤カップを取り付けます。
- ① iFixitが販売している[吸盤カップ](#)を取り付けるには、まず吸盤カップの持ち手ハンドルをガラスパネルの表面に対して水平になるように上げてください。ガラスに吸盤カップを軽く装着して、もう一方のハンドルも平行になるように上げてください。
- 吸盤カップがうまく装着しない場合は、ガラスパネルと吸盤カップを中性洗剤などで綺麗に拭き取ってください。

手順 2



- ゆっくりとガラスパネルをLCD表面に垂直になるように持ち上げて、スチール製のマウントピン
- ガラスパネルをiMacの底側端から引き抜き、丁寧に脇に置いてください。

☑ 再組み立ての際には、ガラスパネルの内側やLCD表面を綺麗に拭いてください。デバイスの電源を入れると、ほこりや指紋が内部に閉じ込められ、視界が遮られてしまうことがあります。

手順 3 — ディスプレイ



- アウターケースにディスプレイを固定している8 mm T10トルクスネジを8本外します。

① 最後2枚の画像はディスプレイ両サイドの詳細な様子です。

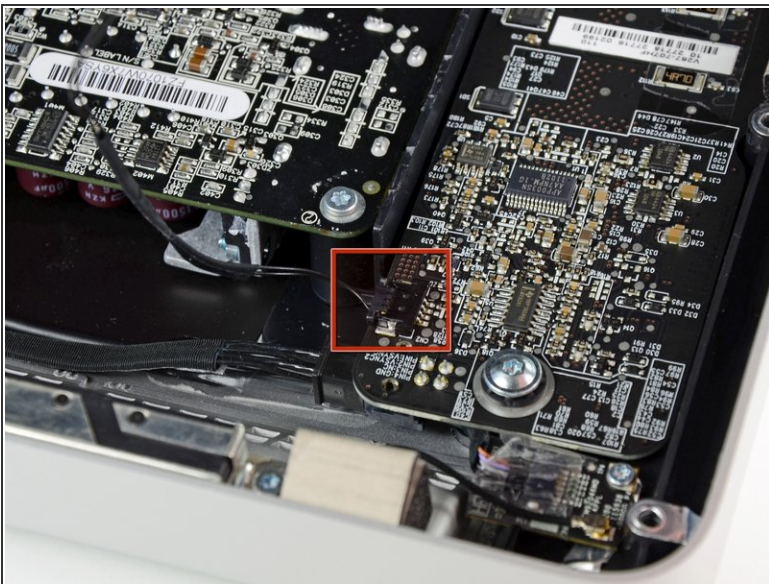
手順 4



- アウターケースからディスプレイの上部端をわずかに持ち上げます。

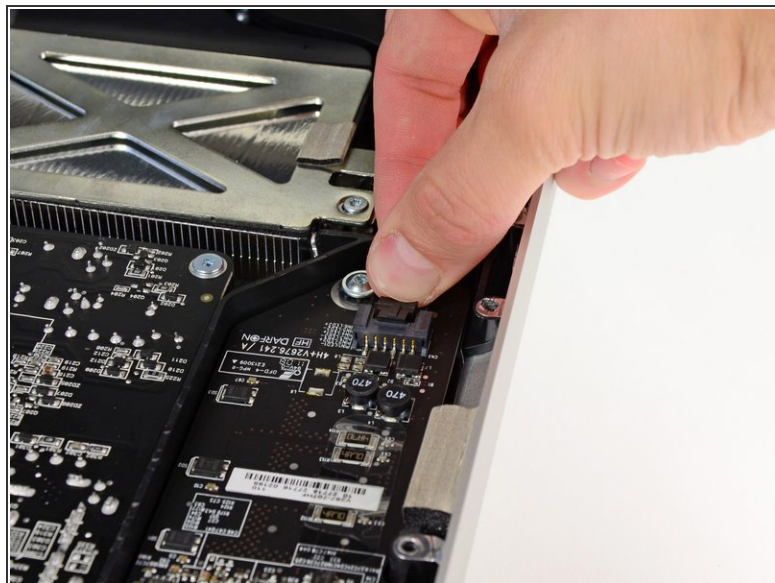
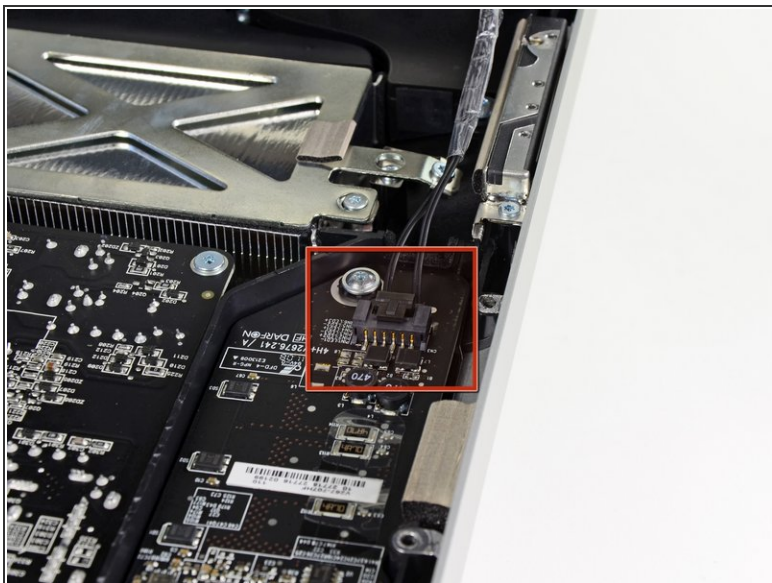
⚠ あまり高く持ち上げすぎないでください。ディスプレイとロジックボードには数本のケーブルが接続されたままです。ケーブルが付いたままディスプレイアセンブリをひねったり、引っ張るとiMac本体にダメージを与えてしまいます。

手順 5



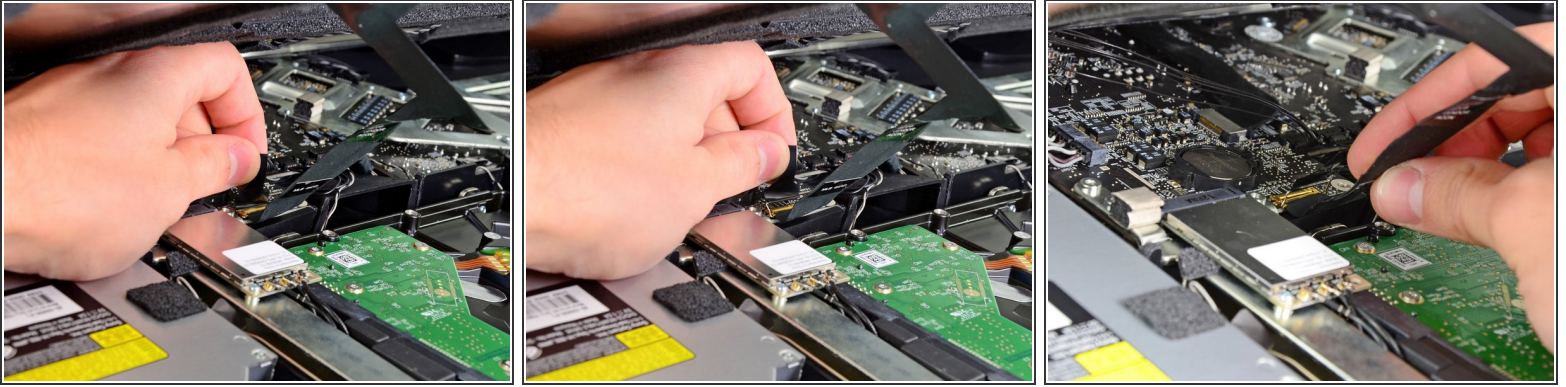
- iMacの左上隅付近にあるLEDドライバボードのソケットから垂直同期ケーブルコネクタを引き抜きます。

手順 6



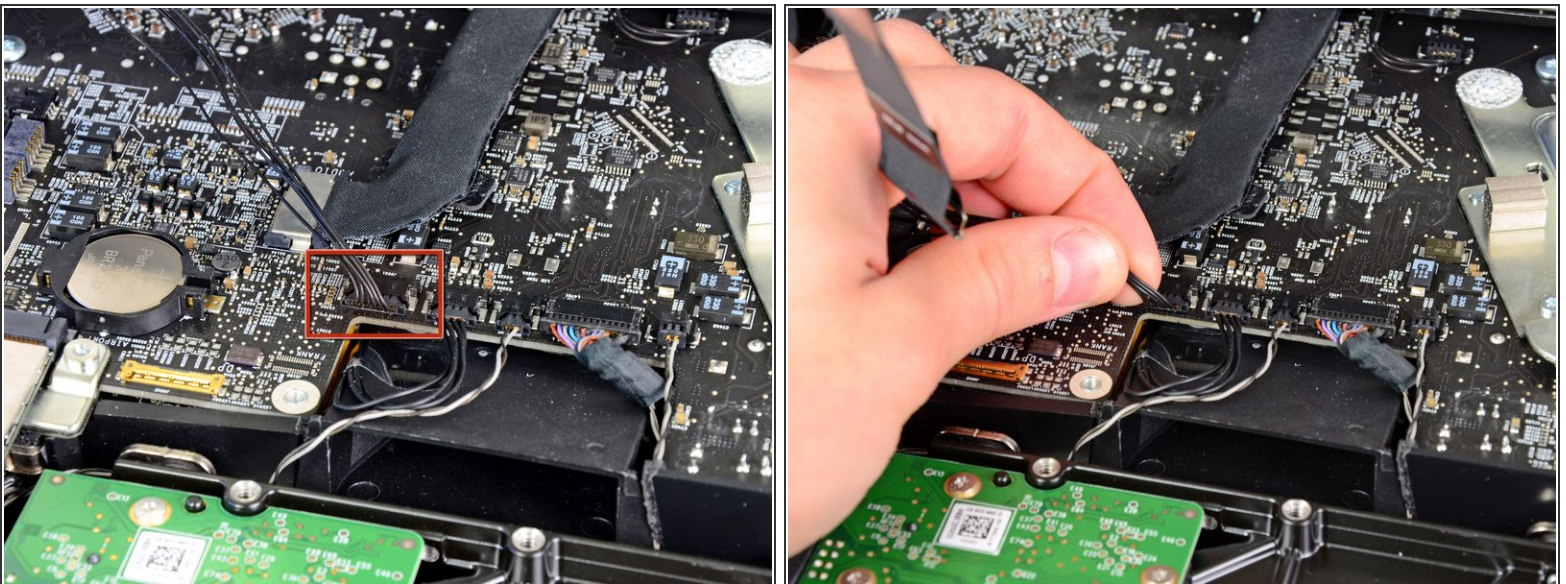
- LEDドライバボードから、LEDバックライトの電源ケーブルの接続を外すため、ディスプレイをアウターケースから回転させて取り出します。
- ① コネクタをソケットから引き離しながら (iMacの下端に向かって) ロック機構を押し下げ、LEDバックライト電源ケーブルの接続を外します。

手順 7



- ディスプレイデータケーブルのロックに固定されたプラスチックのプルタブを掴み、上向きに回転させます。
- ディスプレイデータケーブルを、ロジックボード上のソケットからまっすぐ引き抜きます。
- ❗ ディスプレイデータケーブルを上向きに引き抜かないでください。このソケットは壊れやすいためです。ケーブルをロジックボードの表面と並行に引っ張ります。

手順 8



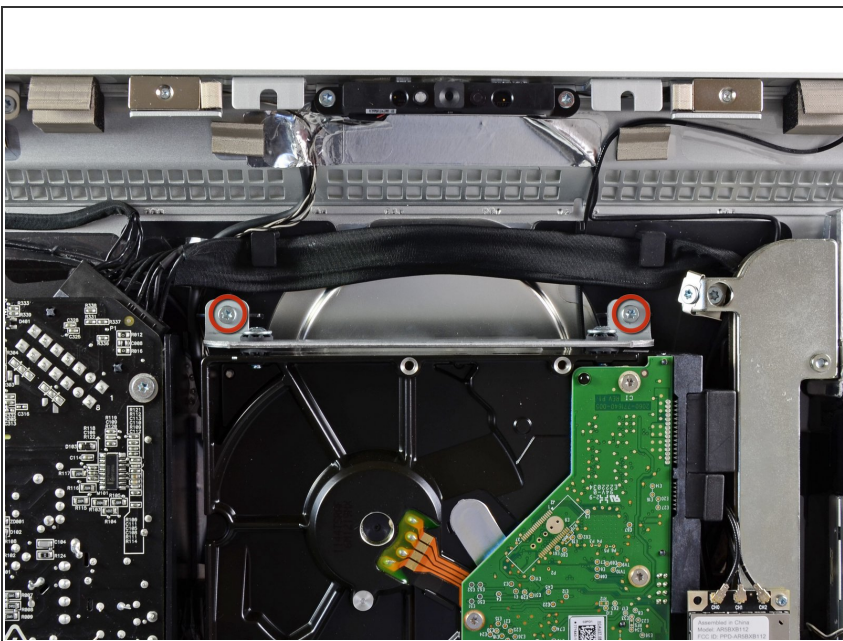
- ロジックボード上のソケットからLCD温度センサーのケーブルコネクタの接続を外します。

手順 9



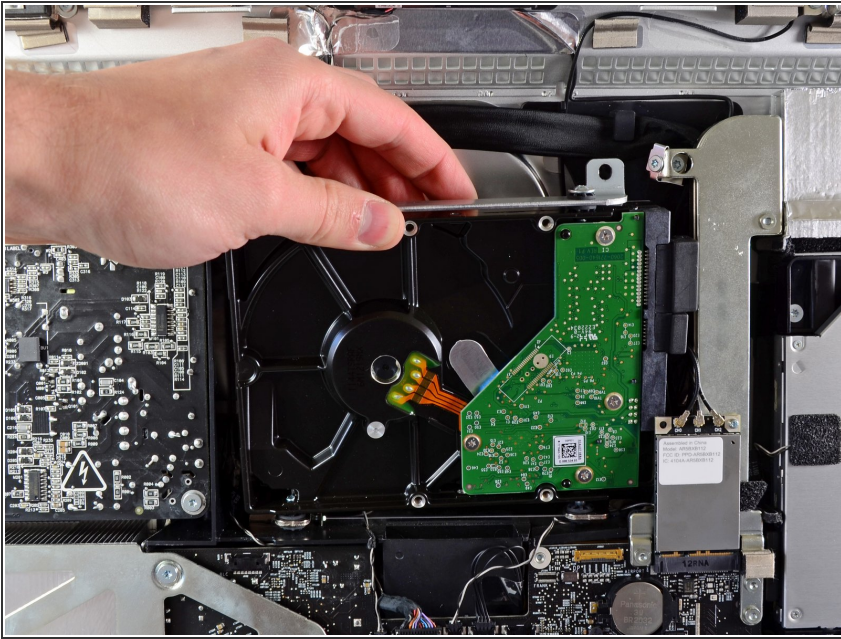
- 慎重にディスプレイをiMac上部端に向けて引き抜き、アウターケースから持ち上げます。ケーブルが巻き込まれないようご注意ください。

手順 10 — ハードドライブ



- 上部ハードドライブブラケットをアウターケースに固定している9 mm T10トルクスネジを2本外します。

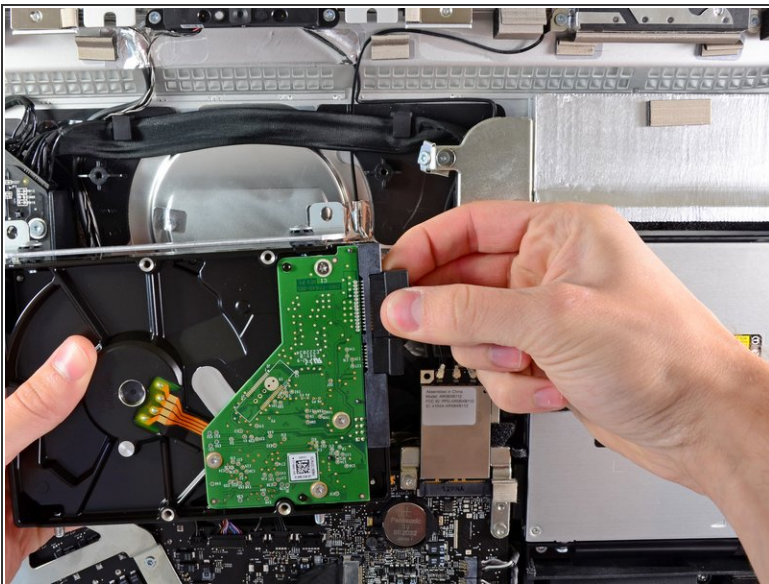
手順 11



- アウターケースからハードドライブを若干回転させて、iMacの上部端にむけて、ドライブの取り付けピンから持ち上げて外します。

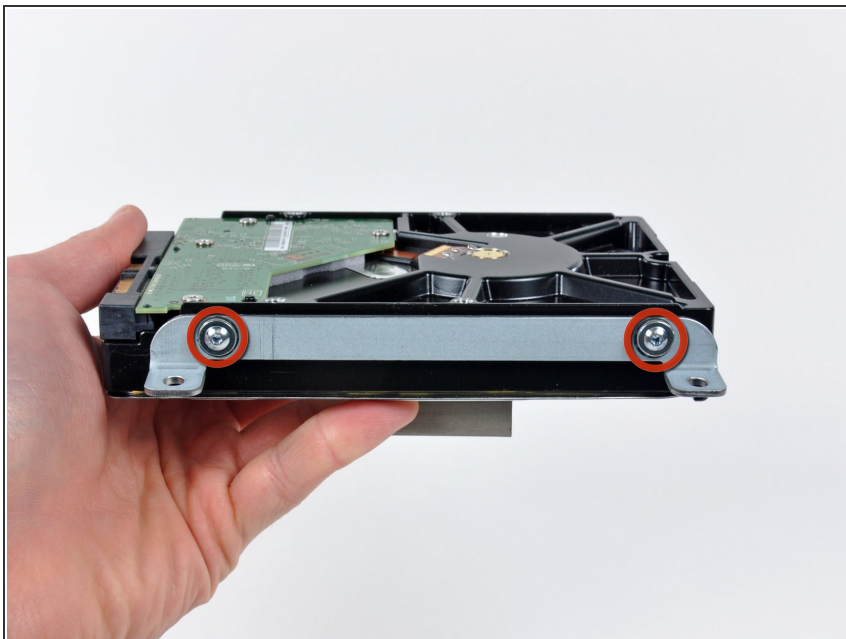
⚠ ドライブを持ち上げる際、AirPortカードに接触しないようにご注意ください。

手順 12



- ハードドライブから、SATAデータケーブルとSATA電源コネクタの各コネクタを引っ張り、ソケットから外します。

手順 13 — ハードドライブ



- ハードドライブに上部ブラケットを固定している、T8トルクスネジを2本外します。
- ハードドライブから上部ブラケットを取り出します。

手順 14



- ハードドライブの反対側からも2本のT8トルクスピンを外します。

手順 15



- ハードドライブのフロントに装着されているEMIフォームの一部分を慎重に剥がします。
- ☑ これを新しいハードドライブに必ず移植してください。

手順 16 — SSD



ⓘ ハードドライブをSSDキットと交換する場合、次の9つの手順に従ってください。

- 指を使って、筐体のフロントプレートのラッチを押し下げます。ラッチを押さえながら、プレートを外します。
- フロントプレートを取り外します。

手順 17



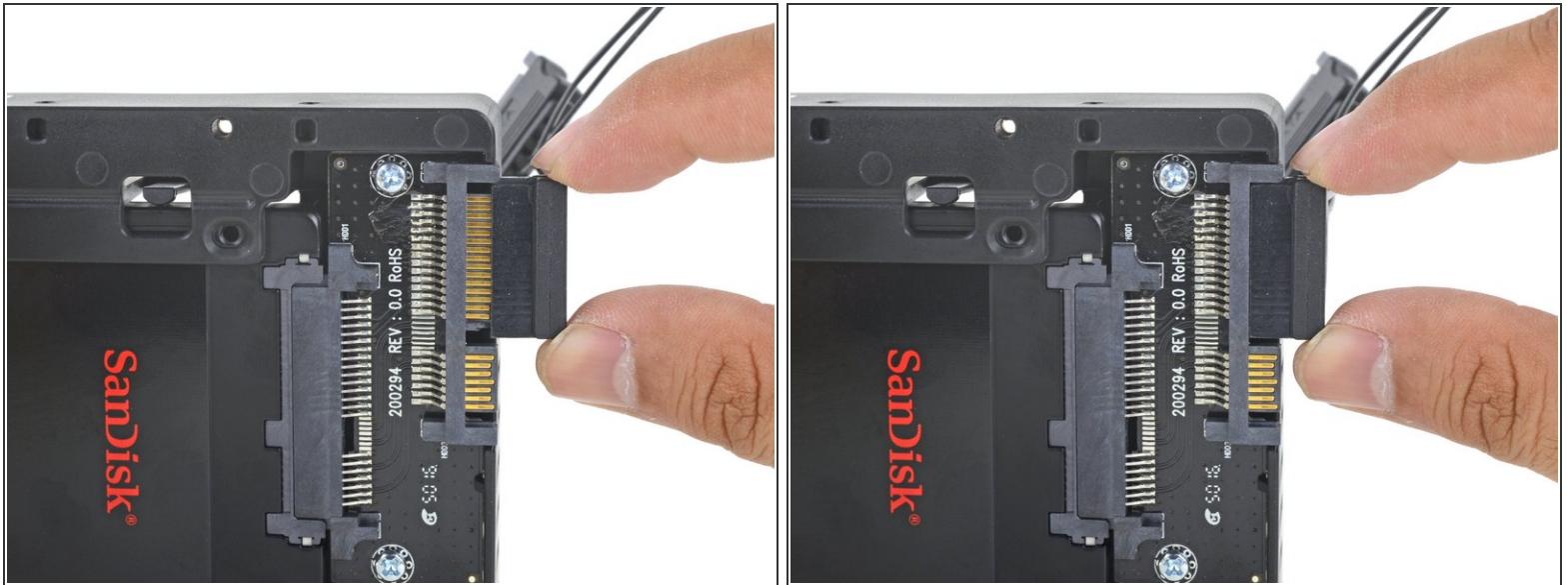
- SSDのコネクタの狭い側がエンクロージャのコネクタの狭い側と一致するように、小さなSATAコネクタを並べます。
- SATAコネクタが完全に装着されるまで、ドライブをエンクロージャの前面からスライドさせて挿入します。
- ① SSDのポートは、一方向でのみエンクロージャと接続します。ポートが並列していない場合は、SSDを回転して、再度行ってください。

手順 18



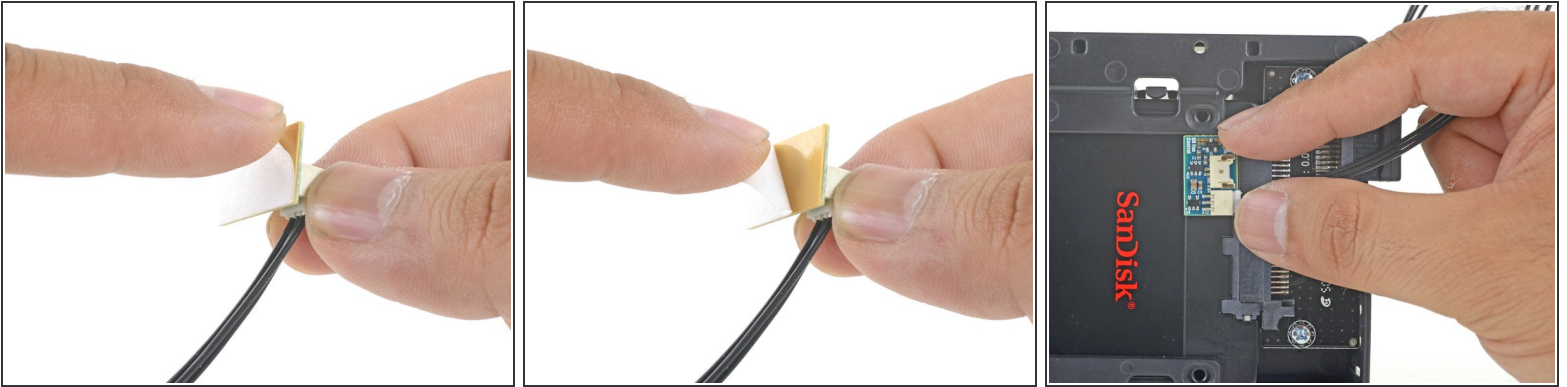
- エンクロージャのSSDを固定するためのエンクロージャキットを使って、2本の#1プラスネジをオプションで取り付けることができます。

手順 19



- センサー対応SATA電源ケーブルをエンクロージャのSATAコネクタの幅が広い側に差し込みます。
- ① ケーブルは一方にしか接続できないように設計されています。ケーブルが接続できない場合は、180度回転させて、再度やり直してください。

手順 20



- 小型温度センサーボードの裏面の接着剤をはがします。
- 温度センサー用ボードをSSD表面の露出した金属部分で、SATAコネクタにできるだけ近い位置に接着します。
- エンクロージャーを取り付けるときに邪魔にならないように、余分な温度センサーのワイヤを折り曲げます。

手順 21



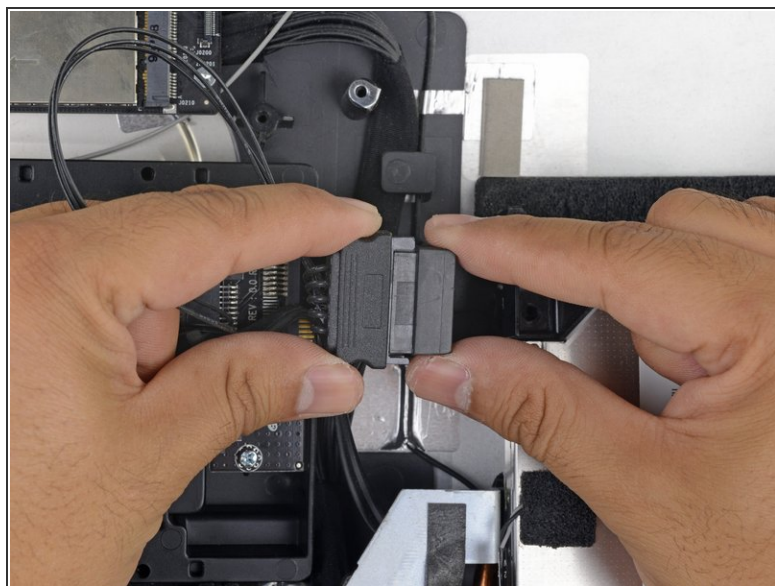
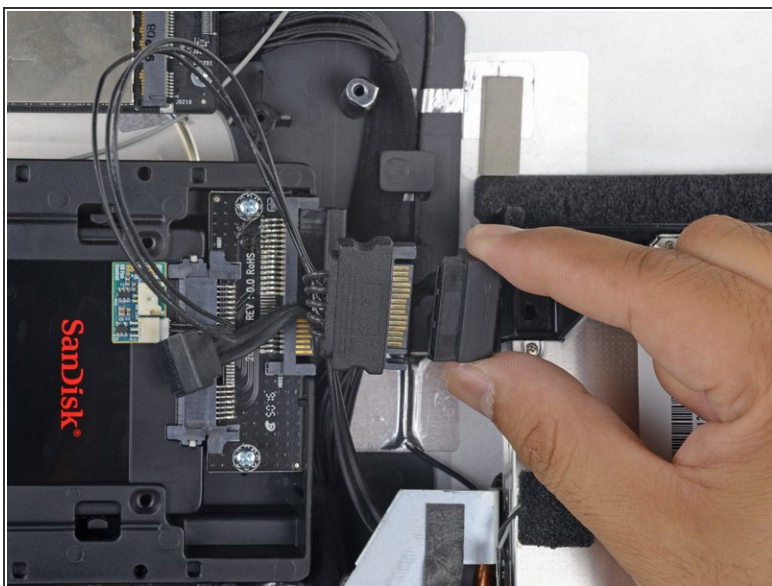
- 古いハードドライブのマウントピンをエンクロージャの側面に取り付けます。
- ⓘ エンクロージャ上の穴にはネジ山が付いていない場合があります。そのため、固定用ピンをねじ込むには、さらに手間がかかります。ゆっくり時間をかけて慎重に、真っ直ぐねじ込んでください。

手順 22



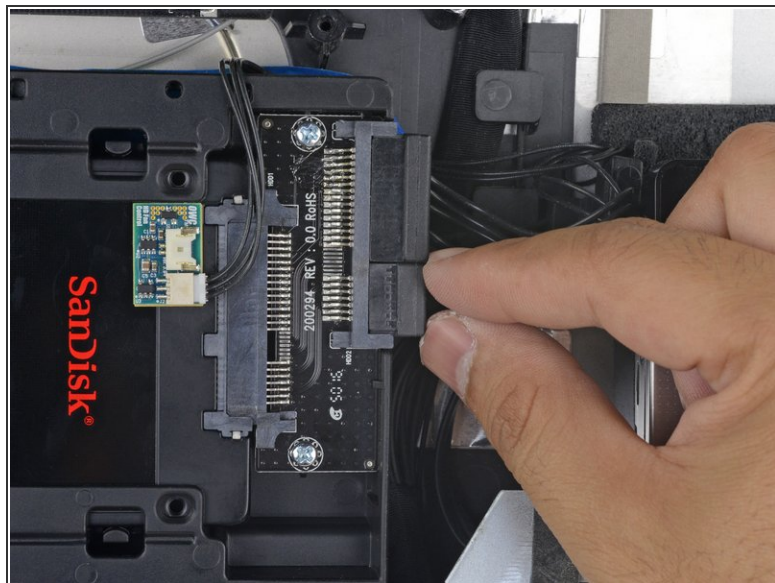
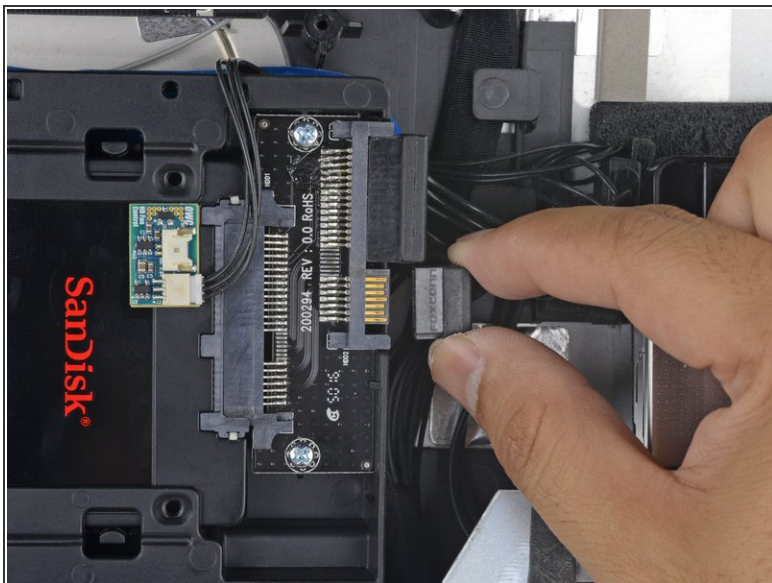
- 古いハードドライブから取り外したマウンティングブラケットを筐体に取り付けます。

手順 23



- iMacのSATA電源ケーブルを、新しい温度対応のSATA電源ケーブルに接続します。
- SATAケーブルが、周囲のコンポーネントと干渉しない位置に配線します。

手順 24



- iMacのSATAデータケーブルを筐体のSATAデータコネクタに接続します。

デバイスを組み立て直すには、これらの手順と逆の順序に従ってください。